

差出人: csih@googlegroups.com は hidekih@wine.plala.or.jp の代理  
送信日時: 2017年10月11日水曜日 23:23  
宛先: csih@googlegroups.com  
件名: [CSIH] 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2017年10月11日発行  
添付ファイル: 学会、研究会向け 愛岐トンネル群 インバート発掘調査会のお知らせ.docx

---

中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2017年10月11日発行

---

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】  
<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】  
<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【中部産業遺産研究会の書籍のご案内】  
<http://csih.sakura.ne.jp/syoseki.html>

【CONTENTS】

- 【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定
- 【2】「愛岐トンネル群」6号トンネルインバート発掘調査会のお知らせ／山田貢【New】
- 【3】産業考古学会 2017年度全国大会(名古屋)のご案内【再送】
- 【4】トヨタ産業技術記念館「豊田佐吉生誕150周年特別企画 第五弾 特別展『引き継がれる佐吉の志 ～私たちの暮らし、トヨタグループと～』開催のお知らせ【再送】

---

【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

---

- 産業考古学会 2017年度全国大会 2017/10/27～29
  - プレ見学会 2017年10月27日(金)午後(四日市 末広橋梁・潮吹き防波堤ほか)
  - 全国大会 2017年10月28日(土)トヨタ産業技術記念館
  - 見学会 2017年10月29日(日)終日(松阪地区の産業遺産)
- 豊田佐吉生誕150周年記念行事 2017/11/12(日) トヨタ産業技術記念館
- 第149回例会/パネル展講演会 2017/12/03(日)13:00～17:00 名古屋市都市センター予定

---

【2】「愛岐トンネル群」6号トンネルインバート発掘調査会のお知らせ／山田貢【New】

---

愛岐トンネル群保存再生委員会は、11月12日に6号トンネル春日井口のインバートを発掘することになりました。

6号トンネルの春日井口は、当初切通で工事を進めていたところ大きな崩落事故が発生しました。そのためこの付近を切通からトンネルに変更したため、軟弱な地盤にトンネルを造ることになりました。

坑口付近のアーチは煉瓦7枚巻で、インバートが設置されました。

当時の記録を見ると大変な難工事であったことが分かります。

このインバートを発掘して、一般公開時にはインバートの全容を見せるとともに、6号トンネル坑口の管状になった断面をみなさまに見ていただこうと思っています。

その、インバートの公開発掘調査を行うことになりました。

インバートの発掘は、国内では今までに例がないと聞いています。

気軽にご参加ください。  
そして、よろしかったらインバートの発掘を無理のない範囲で体験してください。

詳細は添付のお知らせをご覧ください。

参加申込やお問い合わせは、山田貢までお願いします。  
[yamada3a1415926535@ca2.so-net.ne.jp](mailto:yamada3a1415926535@ca2.so-net.ne.jp)

以上

【注記】

11月12日はトヨタ産業技術記念館で国立科学博物館の鈴木一義先生のご講演がありますが、講演会への参加もご計画の方は、午後1時頃までに愛岐トンネルの現場を出れば講演会に間に合うと思われます。

---

【3】産業考古学会 2017年度全国大会(名古屋)のご案内【再送】

---

産業考古学会 2017年度全国大会(名古屋)は、まだお申し込みが可能です。  
10月11日以降は、参加費を会場でお支払い頂くこととなります。  
参加をご希望の方は石田正治先生まで電子メールでご連絡下さい。

10月29日の松阪地区の見学会は、まだお申し込みが可能です。

石田正治先生メールアドレス  
[ishida96@tcp-ip.or.jp](mailto:ishida96@tcp-ip.or.jp)

詳細は、10月3日配信の電子メール版ニュースレターを御参照下さい。

---

【4】トヨタ産業技術記念館「豊田佐吉生誕150周年特別企画 第五弾  
特別展『引き継がれる佐吉の志 ～私たちの暮らし、トヨタグループと～』開催のお知らせ【再送】

---

2017年10月7日(土)～2017年12月10日(日)の期間、トヨタ産業技術記念館において  
豊田佐吉生誕150周年特別企画 第五弾特別展  
『引き継がれる佐吉の志 ～私たちの暮らし、トヨタグループと～』が開催されます。

ご案内は  
<http://www.tcmit.org/information/news/2017/09/23630>  
にございますので、ご覧頂けますようお願い致します。また、ぜひ特別展においで下さい。

期間中の11月12日(日)14:00～16:00、大ホールにて  
国立科学博物館の鈴木一義先生(理工学研究部 科学技術史グループ グループ長)  
の記念講演会「豊田佐吉の生きた時代とその夢」が開催されます。  
こちらは参加無料となっておりますが、参加申し込みをお願いする可能性があります。

参加申し込みに関する詳細は追ってご案内を差し上げます。  
鈴木一義先生のご講演が名古屋で開催されるのは久しぶりですので、是非、皆様のご参加をお願い致します。



中部産業遺産研究会のニュースレターは電子メールアドレスをお持ちの会員の皆様に  
Google グループのメーリングリストのシステムを使って配信しています。

配信元：中部産業遺産研究会 会報編集委員・広報幹事 橋本 英樹

E-mail : [hidekih@wine.plala.or.jp](mailto:hidekih@wine.plala.or.jp)

Copyright 2002-2014 The Chubu Society For The Industrial Heritage, Allrights reserved.



-----  
このメールは Google グループのグループ「中部産業遺産研究会」の登録者に送られています。

このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには [csih+unsubscribe@googlegroups.com](mailto:csih+unsubscribe@googlegroups.com) にメールを送信してください。

<https://groups.google.com/group/csih> からこのグループにアクセスしてください。

その他のオプションについては、<https://groups.google.com/d/optout> にアクセスしてください。

鉄道トンネルとして東海地方で初の国・登録有形文化財指定に指定

## 「愛岐トンネル群」インバート発掘調査会のお知らせ

### はじめに

トンネルの基本構造は、地中に空洞を作り、内面を固定することで安全に通行できるようにするもの。通常私たちが目にしているのはトンネル内部の壁やアーチですが、地盤の状況によっては内径を取り巻くようにレンガで固定している構造（インバート）を有するトンネルがあることは専門家の間では知られています。しかし路盤の下の地下部分にあるため、実際にその姿を目にする機会はほとんどありません。

### 趣旨

愛知・岐阜両県にまたがる旧国鉄中央本線「愛岐トンネル群」の愛知県側にある「6号トンネル」でこのインバートの存在が判明し、一部分を掘り出しました。春と秋の特別公開でも、露出展示していましたが、見学者から「全容を知りたい」との希望が多数寄せられました。そこで今回、インバートを発掘し、記録を残すとともに公開することを目的に、下記の通り発掘調査を実施することになりました。

つきましては、貴重な機会となるインバート発掘の状況を公開いたしますので、ご来場賜りますようご案内申し上げます。

日時：平成29年11月12日（日）

午前9時30分～午後3時（予定）

場所：愛岐トンネル群 6号トンネル春日井側坑口 付近

（愛知県春日井市玉野町地内、JR 定光寺駅北300m（入り口））

主催：愛岐トンネル群保存再生委員会

後援：中部産業遺産研究会

調査指導：名古屋大学大学院 教育学部 教授

産業考古学会 理事長 横山 悦生 先生

調査協力：三重県亀山市教育委員会 稲富 正充

三重県桑名市教育委員会 水谷 芳春

大阪府柏原市教育委員会 石田 成年

春日井市教育委員会 松村 一秀

お問合せ先

愛岐トンネル群保存再生委員会

理事長 村上 真善

090-4860-4664

## 学会・研究会の皆様

申込・問合せ先： 山田貢 Email：[yamada3a1415926535@ca2.so-net.ne.jp](mailto:yamada3a1415926535@ca2.so-net.ne.jp)

TEL：080-3644-1989

※参加者確認のため参加予定の方は山田貢までご連絡ください

アクセス：JR中央線定光寺駅下車、上流（多治見方面）へ300m

階段のゲートから入り、線路敷跡を約1300mお進みください（徒歩約20分）

（駐車場はありませんので公共交通をご利用ください）

服装・持ち物：ウォーキングのできる服装でお越しく下さい

飲料水・昼食・懐中電灯・タオル・軍手・防寒具・雨具など

山田貢（産業考古学会・中部産業遺産研究会・愛岐トンネル群保存再生委員会）

## 【参考情報】

インバートとは（土木用語）

トンネル底面の逆アーチに仕上げられた覆工部分。地質が不良な場合などにトンネルの両側側壁基部の間を、逆アーチで結合して、覆工コンクリートなどを閉合断面として耐力を増加させ、沈下・変状を防止するのが目的。

